## 平成 28 年度

# 事業報告説明書

公益財団法人 大阪認知症研究会

### 事業報告説明書

自 平成 28 年 4 月 1 日 至 平成 29 年 3 月 31 日

#### <u>1.助成事業</u>

#### ○事業内容・趣旨:

- ◇医学研究助成・・・団体及び個人が実施している研究に対して積極的に助成することにより、 研究の着実な成果を見いだし、認知症の問題・課題の解決を図る。
- ◇海外派遣助成・・・海外の認知症研究者との研究交流をはかることによって、当該分野における研究レベルの向上を企図する。

#### ○応募期間:

平成28年4月15日~同年5月16日(消印有効)

#### ○応募資格:

認知症の研究にあたっている大阪府域の大学、研究所、医療機関、保健施設等に属している者。但し、弊財団で前年度に助成を受けられた方は応募不可。

#### ○助成対象研究:

- (a) 認知症疾患の臨床的研究
- (b) 認知症疾患の発症危険因子に関する研究
- (c) 認知症疾患の病因に関する研究
- (d) 認知症疾患の病態に関する研究
- (e) 認知症疾患の方の介護、看護技術に関する研究
- (f) 認知症疾患の方の地域ケア、処遇に関する研究

#### ○助成金予算:

◇医学研究助成・・・500万円 ※件数は特に定めず

◇海外派遣助成・・・40万円(2件)

○応募・選考件数(金額):※詳細は別紙に記載

平成28年6月7日、選考委員による選考の結果、助成対象6件を決定、同日理事会で承認。

	医学研究	海外派遣	合 計	
予 算	500 万円	40 万円	540 万円	
応募件数	7件	1 件	8件	
選考件数(金額)	5件(520万円)	1件(20万円)	6件(540万円)	

○助成金贈呈:

平成28年7月27日、助成金贈呈式を実施(於 千里阪急ホテル)

#### 2. 普及啓発事業

- (1) 認知症講演会開催
- ○開催日時:

平成29年2月5日(日)午後2時~4時30分

○実施場所:

千里ライフサイエンスセンター5階ライフホール

○対象者並びに参加費:

一般府民、参加費無料

○講演内容:

座 長・・・米田 博氏(大阪医科大学 神経精神医学教室 教授)

講演 1・・・「生活上のストレスと病気、その対応」

大阪市立大学大学院 神経精神医学講座 教授 井上 幸紀 氏

講演 2・・・「認知症の行動・心理症状(BPSD)の診方と治療戦略」

大阪大学大学院 精神医学教室 教授 池田 学氏

○当日参加人数:

338 名 (申込受付 466 名 ⇒ 参加率 72%)

○本事業への寄付金:

製薬会社6社 合計515,000円

(イーライリリー、ヤンセンファーマ、小野薬品工業、エーザイ、アステラス製薬、ファイザー)

- (2)記念講演会の開催~財団設立 25 周年に財団の活動を広く府民に認知してもらうための広域 普及啓発活動
- ○開催日時:

平成 28 年 5 月 12 日 (水) 午後 3 時~5 時 30 分

○実施場所:

大阪府立国際会議場 3F イベントホール

#### ○対象者並びに参加費:

一般府民、参加費無料

#### ○講演内容:

座 長…武田 雅俊 氏 (大阪大学 名誉教授)

講演 1・・・「認知症の予防とケア」

国立長寿医療研究センター 理事長 鳥羽 研二氏

講演 2・・・「大家族 支え愛 見守り愛 励まし愛」

西川 ヘレン 氏

#### ○当日参加人数:

756名 (申込受付 1,040名 ⇒ 参加率 72%)

#### ○本事業への寄付金:

後藤田理事長 3,800,000 円

以上

## 事業報告書の附属明細書

別紙1. 平成28年度助成金の贈呈者・金額・研究内容の詳細を別紙添付。

## (別紙1.)

### ○医学研究助成の部

助成対象者氏名	年齢	所属機関	助成金額	研究課題
			(万円)	
石丸 大貴	23	大阪府立大学大学院	50	重度認知症者における睡眠・覚醒リズム・身体活動量と認知機能・ADL・
		総合リハビリテーション学研究科		BPSDの関連性
富山 貴美	57	大阪市立大学大学院	160	認知症予防薬候補リファンピシンの経鼻投与に関する研究
		医学研究科		
田中 稔久	53	大阪大学大学院	160	家族性前頭側頭型認知症の病態機序におけるアポトーシス関連蛋白質の
		医学系研究科		関与
佐々木 雅子	57	滋慶医療科学大学院大学	50	認知症高齢者における自律的口腔ケアプログラムの有効性評価 ―回復
		医療管理学研究科		期リハビリテーション病棟における介入研究—
酒井 浩	49	藍野大学	100	地域高齢者および軽度認知症者の生活関連活動障害の実態解明および
		医療保健学部		支援方法の検討 ―「買い物」における問題の神経心理学的分析と対応方
				法の提案—
			520	

### ○海外派遣助成の部

	氏名	年齢	所属機関	申請金額	研究課題
				(万円)	
-	森 康治	37	大阪大学大学院	20	ミュンヘン大学(LMU) Christian Haass Laboratory及び10th International
			医学系研究科		Conference on Frontotemporal Dementias(ドイツ)
_				20	